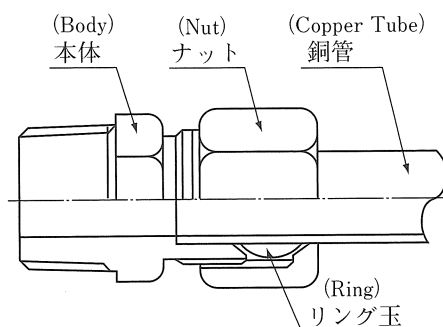


リング式ジョイント

リング式ジョイント



特長

この形式の継手はリングによる締付方式で本体、リング玉、ナットから構成され、銅管に何ら加工の必要がなくカッターで切断したそのまま配管作業ができるので非常に能率的です。

仕様

- (1) 銅管を直角に切断し、管の端内外面のバリを取り除きます。切断の際、銅管を歪ませたり、ヤスリ等で傷をつけないように御注意下さい。
- (2) 次に銅管にナット、リング玉の順にはめ、本体の当り止めまで銅管の先端を本体の軸線に対して平行に挿入して下さい。本体の軸線に対して平行でなかったり、当り止めまで挿入されていない場合は、事故のもとになりますので御注意下さい。
- (3) 次にナットを締めつけて下さい。最初は軽く、徐々に締付ポイントより1～1½回転の範囲内にて締付けて下さい。過度に締付けますと、もれの原因になりますので御注意下さい。

使用圧力

上記に記載の水圧試験結果を御参考になり十分な安全率にて御使用下さい。

1. 使用圧力 …………… 最高使用圧力 70kgf/cm² (6.86MPa)
 常用使用圧力 35kgf/cm² (3.43MPa)
2. 使用温度 …………… -20℃～150℃
3. 材 質 …………… JIS H3250 C3604 快削黄銅棒
 JIS H3250 C3771 鍛造用黄銅

呼称の見方

